

## 私の仕事観

商用車メーカーの開発を担う株式会社DRD出身の私。2013年のテンプグループ(現・パースルグループ)への参画、このたびのパースルR&Dとしての新たなスタートと大きな環境変化を体験し実感するのは、「企業経営とは人が中心であるべきで経営者は周囲の人々を明るく照らす太陽のような存在でなければならぬ」といふことです。

もちろん、私自身がそうなるためにはまだまだ研鑽が必要ですが、働く人々が達成感と成長の実感を得てモチベーション高く仕事に臨めば業績もついてくると確信しています。

# 人の成長を支援しナレッジを集約することでものづくり領域の進化に貢献

## 最近思っていることあり

ものづくりの領域で仕事をしてきた私にとって人材ビジネスとの出会いは、様々な新たな気づきをもたらしてくれました。パースルR&Dとしてスタートを切った今、大切にしたい気づきは、「自ら考え行動し自らの力で成長していける『人づくり』こそが、これからの時代のものづくり領域に新たな価値を提供できるということ」です。人々の成長こそが企業、業界、社会の成長の源泉。「人と組織の成長創造インフラへ」というパースルグループのビジョンに深く共感し実現のため力を尽くす所存です。

# Top

## 未来に向かって

自動車分野において高度な技術インフラを有するDRDと多様なクライアントにエンジニアを派遣してきた日本テックシードとの統合、広範な顧客ネットワークを持つパースルグループとのさらなる連携の強化により、パースルR&Dは幅広い技術ナレッジにリーチできる強みを備えています。これを活かし、ナレッジを集約、蓄積することで高度な技術力を有しメーカー様に高付加価値を提案できる新たなタイプのアウトソーサーを目指したいと考えています。



パースルR&D株式会社  
代表取締役社長

宮村 幹夫

### ●会社概要

パースルグループの参画企業であるエンジニア派遣の株式会社日本テックシードと商用自動車メーカーの開発特化子会社としての出自を持つ株式会社DRDの統合により2017年4月に設立。自動車分野を中心に高度な技術力と人的ソリューションとを組み合わせ、請負、派遣からナレッジマネジメント、コンサルティングにいたるまで幅広い領域での価値提供を目指す。

### みやむら みきお

1977年、日産ディーゼル工業(株)入社(現UDトラックス(株))、2008年、UDトラックス(株)/Volvo社技術、ストラテジーの専務取締役/SVPを歴任。2012年、(株)DRD代表取締役社長 就任。2014年、(株)日本テックシード 取締役 就任。2015年(株)日本テックシード 代表取締役社長 就任(現職)※現パースルR&D(株)代表取締役社長。

※PERSOLについて:「PERSOL(パースル)」は、2016年7月に誕生した新たなブランドです。パースルグループは、パースルテンプスタッフ(旧テンプスタッフ)、パースルキャリア(旧インテリジェンス)をはじめとし、国内外90社を超える幅広い企業群で構成されています。